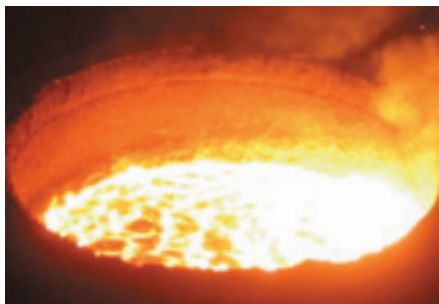
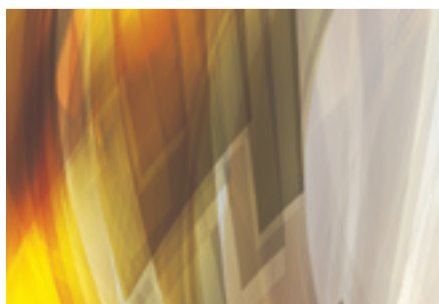




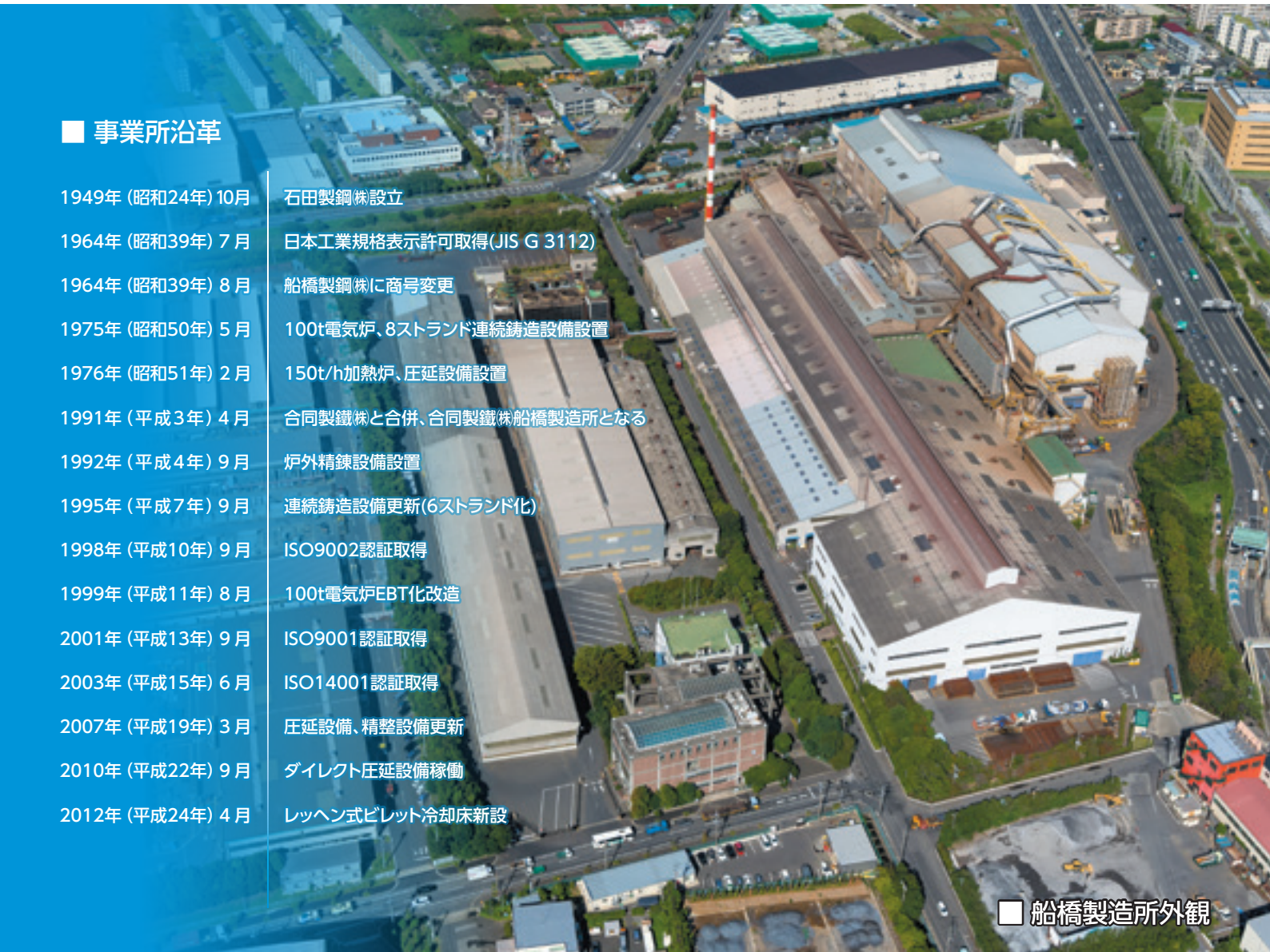
船 橋 製 造 所

GODO STEEL, LTD. FUNABASHI WORKS



資源循環型産業の電炉業

■ 事業所沿革



1949年(昭和24年)10月	石田製鋼株式会社設立
1964年(昭和39年)7月	日本工業規格表示許可取得(JIS G 3112)
1964年(昭和39年)8月	船橋製鋼株式に商号変更
1975年(昭和50年)5月	100t電気炉、8ストランド連続鑄造設備設置
1976年(昭和51年)2月	150t/h加熱炉、圧延設備設置
1991年(平成3年)4月	合同製鐵株式会社と合併、合同製鐵株式会社船橋製造所となる
1992年(平成4年)9月	炉外精錬設備設置
1995年(平成7年)9月	連続鑄造設備更新(6ストランド化)
1998年(平成10年)9月	ISO9002認証取得
1999年(平成11年)8月	100t電気炉EBT化改造
2001年(平成13年)9月	ISO9001認証取得
2003年(平成15年)6月	ISO14001認証取得
2007年(平成19年)3月	圧延設備、精整設備更新
2010年(平成22年)9月	ダイレクト圧延設備稼働
2012年(平成24年)4月	レッヘン式ビレット冷却床新設

■ 船橋製造所外観

FUNABASHI WORKS



合同製鐵株式会社 船橋製造所は、資源循環型産業である電炉業として鉄スクラップを有効利用し、資源の再生を行います。また、地球環境保護への積極的な対応を経営の重要課題ととらえ、環境への負荷を抑えながら継続的な事業活動を行うことで、地域との共生を目指します。

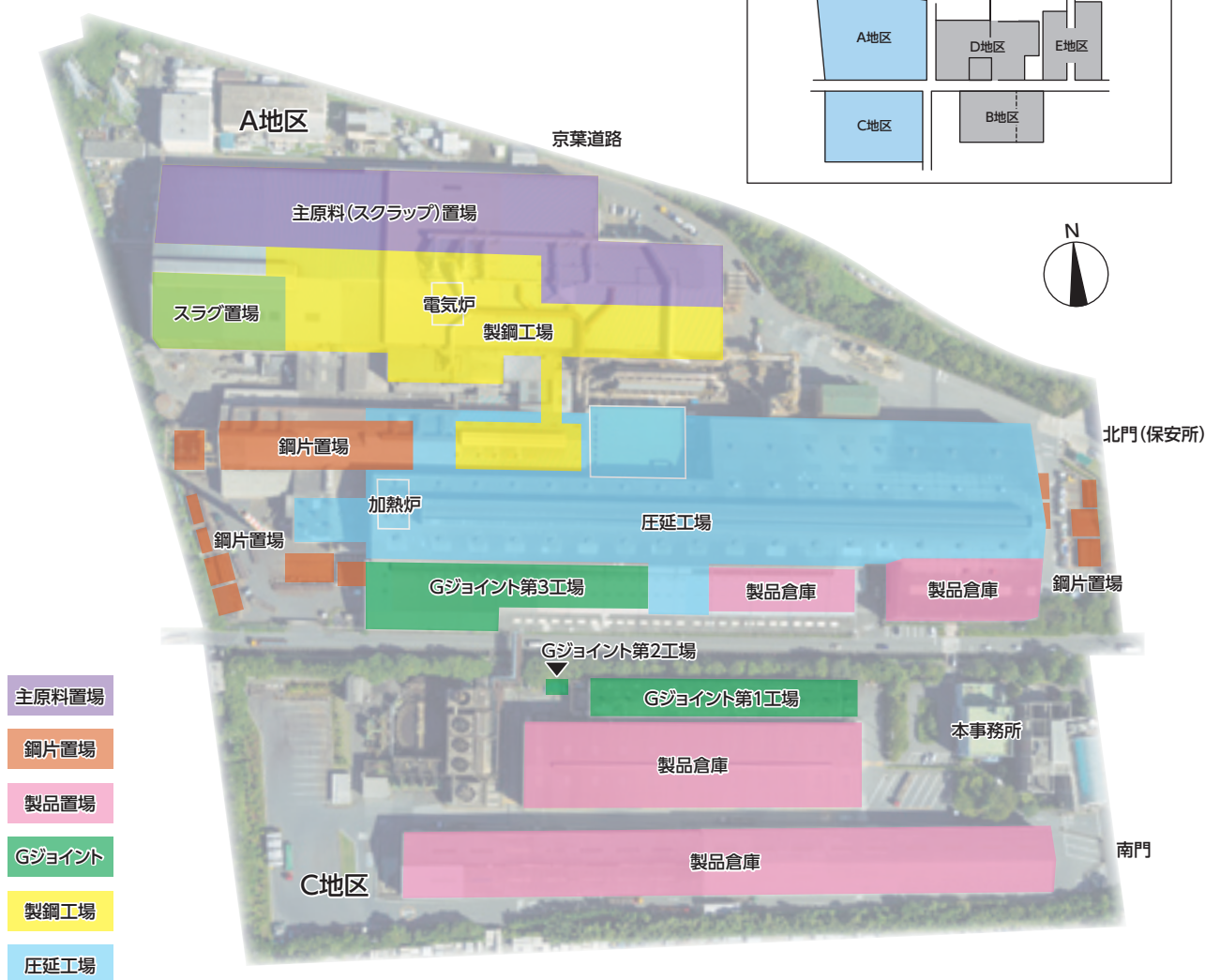
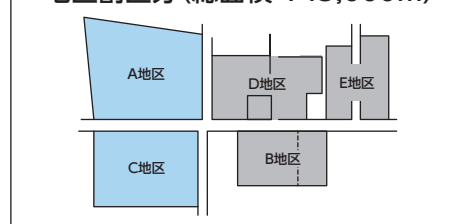
■ 特 長

当製造所は公共インフラ、高層マンション等の社会基盤の基礎資材である鉄筋棒鋼の生産を製鋼－圧延一貫工程により行っています。鉄筋棒鋼の生産規模としては、首都圏で最大級の能力を誇ります。また住宅街に近接する都市型製鉄所でもあり、環境保護対策にも力を入れています。

最大の特長は、製鋼工程で製造した鋼片を、加熱炉を使用せず直接圧延することにより、大幅な省資源・省エネルギー、温室効果ガスの排出量削減を行い、環境負荷の低減を実現しています。

■ 構内概要

地区割区分(総面積 145,000㎡)



鉄ができるまで（工程図）

「鉄スクラップ」を電気のアークで溶かし、「鉄」に再び命

製鋼
工場

電気炉設備

Electric Arc Furnace

スクラップをアーク熱で溶解する。

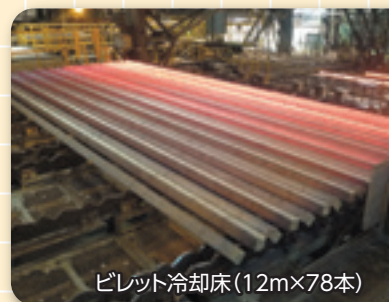
炉外精錬設備

Ladle-Refining Process

成分や温度を調節する
二次精錬を行う。

スクラップ

副原料



製鋼工場設備仕様

電気炉設備

炉容	公称100t
出鋼方式	EBT方式
トランス容量	75,000kVA
電極	24インチ

炉外精錬設備

炉容	公称100t
トランス容量	16,000kVA
電源	交流
電極	14インチ

連続鋳造設備

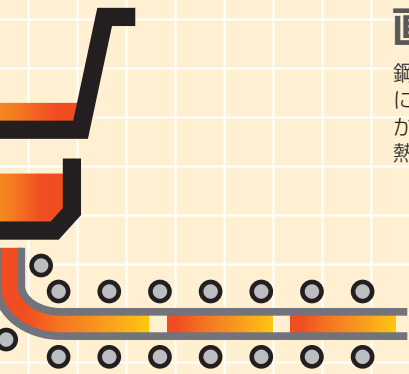
鋳片寸法	130×130
ストランド数	6
曲率半径	7.4mR(湾曲型)
電磁攪拌	モールド内

を吹き込む。「鉄」資源の再利用と環境保護への意識

連続鑄造設備

Continuous Caster

溶鋼をモールドに注入し、鋼片を製造する。



圧延工場

圧延設備

Rolling Mill

製品サイズ別のパススケジュールで圧延する。

直送圧延

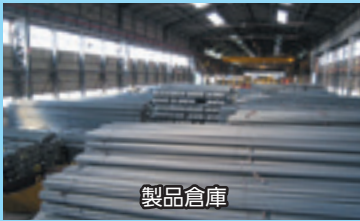
鋼片は巡回テーブルにより連続鑄造設備から圧延設備へ無加熱で直送する。



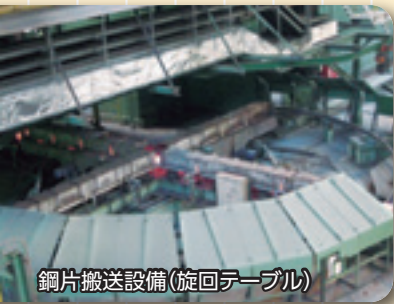
製品



製品倉庫へ



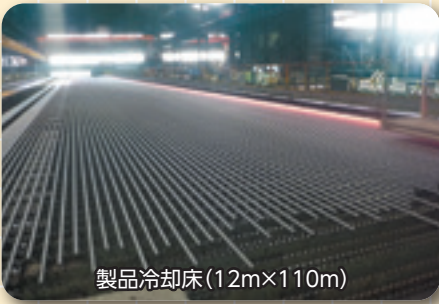
製品倉庫



鋼片搬送設備(巡回テーブル)



圧延設備(粗列6台、中間列4台、仕上列4台)



製品冷却床(12m×110m)



製品切断機(3.5m~12m)

■ 圧延工場設備仕様

圧延設備			
生産能力	140t/h(加熱炉)	仕上列	380/H-Cスタンド 4台
加熱炉	ウォーキングビームタイプ	冷却床	幅12m×全長110m
粗列	450-400/H-V(KCS)スタンド 6台	コールドシャー	最大切断力 350tf
中間	380/H-V-Cスタンド 4台	自動結束機	2台

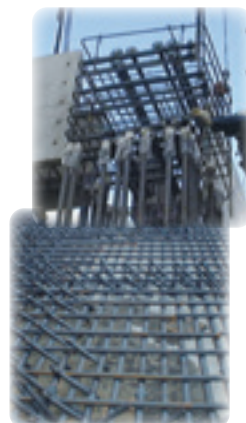
社会から信頼される企業を目指して

製品紹介

鉄筋棒鋼は土木・建築の分野で広く使用され、社会基盤整備に貢献しております。当製造所においては炉外精錬設備を導入するなど、製品の品質向上にも取り組んでまいりました。

また、超高層建築用にお客様から要望の強かった高強度鉄筋 (SD590B、SD685B) の大臣認定を取得いたしました。これからもユーザーニーズを先取りした高品質の鉄筋をご提供してまいります。

種類の記号	規格・認定番号	呼び名
SD295	JIS G 3112	D16, D19, D22
SD345		D25, D29, D32
SD390		D35, D38, D41
SD490		D51
SD590B	大臣認定 MSRB-0072	D35, D38, D41
SD685B	大臣認定 MSRB-0065	
GSD685B	大臣認定 MSRB-0132	D51



品質管理

品質管理では、JIS規格やお客様との個別規格毎に試験・検査を実施できるようさまざまな試験装置を有し、ユーザーニーズに対応しています。



発光分光分析装置

R2年12月更新

型式 i-Spark8820



2000KN万能試験機

H25年3月更新

型式 UH-F2000kNX



ON分析装置

H24年10月導入

型式 EMGA-820



2500KNサーボ式疲労試験機

H19年2月導入

型式 EHF-UM2500kN-140L



光学顕微鏡

H25年3月更新

型式 DSX500 TYPE : UIS2

ISO

当製造所は平成10年9月に品質システムの国際規格である「ISO9002」を取得し、2000年度版への改正に合わせて平成13年9月に「ISO9001」に更新しております。

また、環境システムにつきましても、平成15年6月に「ISO14001」を取得しております。

これにより、品質並びに環境における継続的な改善取り組みを推進する体制が一層強化されました。

ISO9001 ISO14001 認証取得



MS
CM002

登録範囲：鋼片及び棒鋼製品の設計・開発及び製造 (ISO9001)
登録範囲：鉄鋼圧延製品 (鋼片、棒鋼) の製造に係わる事業活動 (ISO14001)

出荷

国内の建築、土木工事現場への納入はもちろんのこと、製品・半製品を成長著しい東南アジアを中心に輸出しています。



福利厚生

企業を支えるのは、人。新しいムーブメントの原動力となるのも、人。当社では、「社員一人ひとりが仕事とプライベートを両立させ生き活きと働く」ため、福利厚生施設の充実に日々取り組んでいます。



独身寮：50室(ワンルーム)



独身寮：食堂



厚生棟：浴場



厚生棟：トレーニング施設



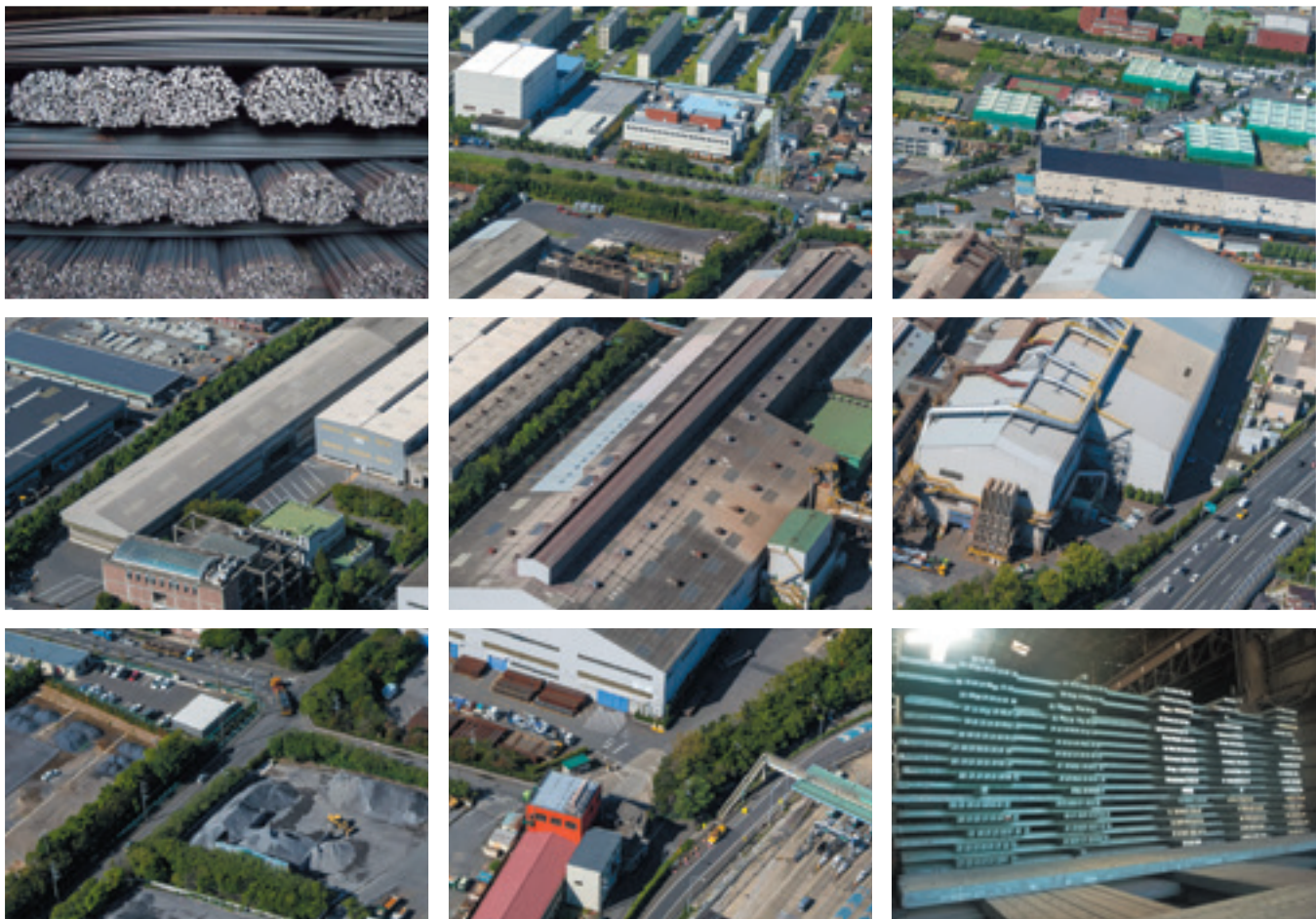
社宅：71室(3LDK)



厚生棟：食堂



社員クラブ



合同製鐵株式会社

— <ホームページ> —

<https://www.godo-steel.co.jp/>

本 社

〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目2番2号
TEL : 06-6343-7600 (代表) FAX : 06-6343-7676

船橋製造所

〒273-0023 船橋市南海神二丁目2番1号
TEL : 047-433-2251 (代表) FAX : 047-431-6179

交通アクセス

- 最寄駅はJR総武線、東京メトロ東西線 西船橋駅
下車徒歩20分、タクシーで10分。
- 自動車では京葉道路船橋インターチェンジより3分。



**UD
FONT**

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。